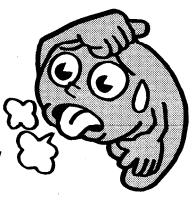
歯科研究会

ウイルス肝炎と歯科治療



講師

長岡 進矢先生

［長崎医療センター
臨床研究センター
肝炎治療研究室長］

●講師よりひとこと

日本のHBV、HCVの持続感染者はそれぞれ約130万人、約200万人と推定されている。肝炎ウイルスは、キャリアの血液を介して感染する血液媒介病原体である。

医療従事者は、感染血液が付着した医療器具による針刺し事故で感染するリスクが高い。

針刺し事故によるHBVの感染成立リスクは約30％、HCVは約3％といわれている。また逆に医原性に患者へ感染を成立させるリスクもある。

本講演では肝炎ウイルスに対する感染対策、臨床の最新情報について解説する。

◇講師のプロフィール（ながおか　しんや）

長崎県大村市出身、平成9年3月長崎大学医学部卒業。
1997年5月国立長崎中央病院（現：長崎医療センター）にて臨床研修医（スーパーローテート研修）として勤務開始。
研修医2年目に肝臓病棟にて研修。
1998年（3年目）レジデントとして救命救急センター、生月病院で各々6ヶ月勤務。
2000年6月（4年目）より消化器科レジデント。
2003年6月より消化器科医師。
2010年12月 臨床研究センター　肝炎治療研究室長。

◇所属学会／日本内科学会（認定医・指導医）
日本消化器病学会（専門医）、九州支部評議員
日本肝臓学会（専門医）、日本消化器内視鏡学会（専門医）
日本超音波医学会、日本感染症学会

◇専門領域／ウイルス肝炎（B型肝炎治療の臨床研究）
肝臓癌治療（主にラジオ波治療）

日時　**5月16日（木）19:30～**

会場　**アバンセ4F 第3研修室**　佐賀市天神3丁目2-11　TEL0952-26-0011

受講対象　**会員の歯科医師、スタッフ**
＊未入会の先生は入会手続きの上ご参加ください。

会員参加費無料

主催■ **佐賀県保険医協会**　TEL(0952)29-1933　E-mail: hoken-i@star.saganet.ne.jp

■ FAX参加申込書 ■

FAX (0952)23-5218

歯科研究会
ウイルス肝炎と歯科治療

参加人数　　名

2013.5.16(木)

医療機関名

会員名

ご住所　〒

☎（　　）　－